

3回目接種を加速化

長岡市エールホームクラリニックス開設の ワクチンセンターは補助金なし!

エールホームクリニックが誕生したのは一昨年10月。幸か不幸か、新型コロナウイルスの感染拡大と同時にスタートしたようなもの。同クリニックでは国難と言える緊急事態に、ワクチン接種を集中的に実施。6人の医師が昨年6月から今年2月まで、打った回数(約7万3千回)に達した。3月1日には自前設置したワクチンセンターが稼働を開始する。

ワクチン接種の総合拠点へ

3月1日午前9時、長岡市のエールホームクリニック(医療法人メデイカルビットバレー、澁谷裕之理事長)が開設した「エールワクチンセンター」が稼働を開始する。ところは同市内にある大型ショッピングセンター「リバーサイド千秋」の一

県が新潟空港(新潟市東区)に設置、運営する大規模ワクチン接種会場では、土日の接種が1日600人とされている。2月19日から3月下旬(予定)まで、この会場では週4日実施で約1万回の接種が見込まれている。エールワクチンセンターの稼働力は、これを大きく上回る。

昨年9月、若者の接種を加速するため県が設置した大規模ワクチン接種センターの朱鷺メッセ会場(新潟市中央区)では、土曜日の接種が午後1時から8時までの7時間で2千800人だった。会場は朱鷺メッセ内の、全長340mというエスプラナード(公共歩廊)。

エールワクチンセンターの稼働力は、朱鷺メッセのような大

規模な施設や、1日5千人という東京都内に設置された自衛隊による大規模接種会場に次ぐような存在だ。民間のクリニックが独自でワクチン接種専用の施設を立ち上げたことは、国内で類がないという。

総合内科、アレルギーの専門医である田村真麻医師がセンター長に、小児科専門医の鈴木竜太郎医師が副センター長になる。これまでも同様、ワクチンはすべて医師が打つ。

オープン当日の3月1日から、エールワクチンセンターでの職域接種が開始される(3回目の追加接種)。長岡市にある工作機器メーカー、太陽工機の渡辺剛社長が第1号の接種対象者となる予定だ。「ワクチンセ

ンター」では職域接種を主体に実施し、個別接種にも対応する。これとは別に、長岡市に隣接する見附市は、1月27日に(エールホームクリニックを運営する「医療法人メデイカルビットバレー」とパートナーシップ協定を締結する予定)と発表。この協定により、同市では(特に集団接種の体制が強化され、3回目接種の前倒しが可能となりました)(同市の発表)という。例えば65歳以上の場合、当初は「2月1日〜4月中旬」だった接種のスケジュールが、「2月1日〜3月下旬」に前倒しされる。さらに2月2日、県は県内5か所目で、中越地区で初となるワクチン接種加速化センターとして、エールホームクリニックを実施場所とすることを発表。同月7日から25日まで、県が保有するワクチンを活用して、当初の予定で1千170回とされた接種が実施された。

前出の新潟空港に次ぎ、上越市のJR直江津駅前にあるホテルハイマートに県の大規模ワク

チン接種会場が設置された。この会場では、2月19日、20日の土日1日500人の接種が行われたが、その実施医療機関となったのがエルホームクリニックだった。

一昨年10月、エルホームクリニックは2人の医師により、内科、リウマチ科の2診療科でスタートした。その後、4人の医師が加わり6人体制となった。開業からわずか1年半ほど、まさに県内における「ワクチン接種の総合拠点」といった存在になった。このクリニック、いったい何者なのか？

シナジー効果で接種7万回超

内科医の澁谷裕之理事長が医療法人メディカルビッドパレを創業したのは一昨年4月のこと。同理事長は長岡市の生まれで弘前大学医学部の出身。長岡赤十字病院の総合診療科で副部長を務めた。「好きな仲間と好きな場所でワクワク仕事し



▶「エルワクチンセンター」のセンター長に就任する田村真麻医師（左）と副センター長に就任する鈴木竜太郎医師（右）

て、サイコーの業績をあげる！」が創業のテーマだったという。「前例なきをやる」という思いで立ち上げたエルホームクリニックには、マインドに共感する医師が県内外から集まった。その数は現状で6人。4月から10人体制になる。医師不足が深刻な本県だが、このクリニックには医師が集まってくる。

「打ち手はすべて医師で、これまで救急搬送やアナフィラキシーショックの発生はない。エルホームクリニックは県から「アストラゼネカ（AZ）社製ワクチン接種センター」の指定も得ていて、ファイザーやモデルナ

と違うタイプのAZ社製ワクチンについても接種実績がある。7万回のざっくりした内訳は、職域接種が4万回、個別接種が3万回。予約や職域接種での会場設営なども一切外注に outsourc せず、すべて自前で行っている。それゆえ接種回数を重ねるごとに、医療系だけではなく、事務系を含むスタッフ全体にノウハウが蓄積され、接種の効率化が実現したという。「シナジー効果」は診療の分野だけではなく、

「私たちは若いし、自分たちで作ってきたノウハウと実績が増えることなど、当たり前前感覚になっていきます。接種の

「地域医療を守るため1日でも早く、一人でも多くの対象者に接種を」と、エルホームクリニックがワクチン接種プロジェクトを立ち上げたのは昨年5月のこと。新型コロナウイルス感染症の拡大という困難とも言える事態に、「全スタッフの力を投下して臨む」とした。

途中の経過は省略するとして、昨年6月から今年2月まで、1、2回目接種の実績は約7万3千回に達している。比較対照する統計データはないが、民間のクリニックでこれほどの接種回数は見当たらないのではないかと。

「ワクチン接種の集大成が独立した接種専用サテライト施設の立ち上げだ。」

「ワクチン接種の目的は、ワクチン接種をもっと持続的に、安心して環境で行うことができるようにすることです。当クリニックでは一般の患者さんも増えてきています。予想以上にワクチン接種について評価をいただいていることから、これまで以上に職域接種の方々を受け入れるには、比較的広い当クリニックも手狭になってしまっています」

「私たちは若いし、自分たちで作ってきたノウハウと実績が増えることなど、当たり前前感覚になっていきます。接種の

集中的、効率的接種

「補助金についてはですが、そのあたりの調整を行っている時間帯がかかってしまいます。調整するより自分たちでやってしまった方が早いと判断したわけです」

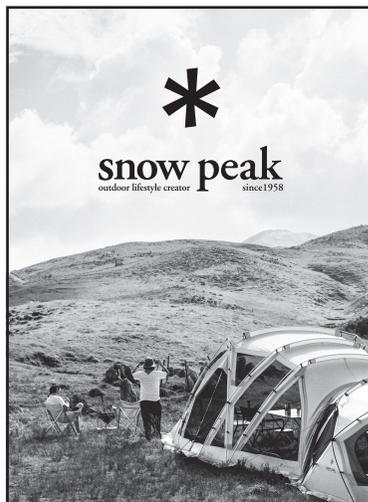
「スピード感重視」というわけだ。国や地方自治体も、3回目の追加接種を前倒しで進めようとしている。ワクチン接種を加速化するには、集中的、かつ効率的に接種を行う必要がある。

特集 新型コロナウイルス 狂想曲



▲ワクチンを打つ澁谷裕之理事長

場所さえあればもつと効率的に打つことができるだろうと考え、ワクチンセンターを計画したわけです」(同)
 エールホームクリニックの接種だが、受け付けから打ち終わ



1958年、「ものづくりのまち」新潟県三条市にて創業したアウトドアメーカー。

「人と自然、そして人と人をつなぎ、人間性を回復する」ことを社会的使命とし、キャンプ用品、アパレルの開発、国内外での販売のほか、地方創生、ビジネスソリューション等、幅広い事業を展開する。

新潟県三条市、大自然の懐にキャンプ場を擁する本社「Headquarters」を構える。

コーポレートメッセージは、

人生に、野遊びを。

株式会社スノーピーク

Snow Peak Headquarters
 〒955-0147 新潟県三条市中野原456
 Tel. 0256-46-5858

Snow Peak Operation Core HQ2
 〒954-8658 新潟県見附市新幸町5-8
 Tel. 0258-66-1958

Snow Peak Tokyo HQ3
 〒150-0001 東京都渋谷区
 神宮前1-5-8 23階
 Tel. 03-6805-7738

Snow Peak HQ4
 (Snow Peak USA Headquarters)
 404 NW 23rd Avenue, Portland,
 Oregon 97210, USA
<https://www.snowpeak.com>

www.snowpeak.co.jp

職域接種で加速化

るまで平均3分だという。このペースで朝8時から夜8時まで12時間運用した場合、1日1千600人ほどの接種回数になる。

「この数字について驚かれるかもしれませんが、私たちがずっとやってきたことなので違和感がないんです」(同)

が「この指とまれ」と声掛けし、500人以上の団体をつくって職域接種とすることが可能だという。

ピンゲセンターで、駐車場の心配もない。
 「こうなったら、決してそう遠い話ではないと思うのですが、コロナが収束するまでやり切ろうと、自前でワクチンセンターを準備しました。このセンターをしつかり稼働させることで、長岡市民、広くは県民全体のワクチン接種加速化に貢献できるのではと思っています」(同)

「これまで職域接種を4万回ほどやっているのですが、やはり職域接種は圧倒的に効率がいいんです。急いで接種率を上げなければいけない時に、極めて有効な手法です。職域接種として、大量に受け入れることができる場所が大事だということとで、ワクチンセンターを計画しました」(澁谷裕之理事長)

の居住地は関係ない。「1会場で500人以上のまとまりを作ることができれば職域接種として認められる」という。例えば小さな事業所が複数集まって500人以上とか、事業所の取引先や従業員の家族なども含め500人以上といったまとまりでも可能。

企業や事業所ということではなく、例えば地域の商工会などが大きな要素です」(同)
 個別接種の場合、例えば長岡市といった自治体経由でワクチンが供給される。そのため打ちたくても、ワクチンの供給事情に左右されてしまう。とにかく500人以上を集めてエールホームクリニックのワクチンセンターで職域接種を行えば、場所は利便性の良い大型シヨッ

加速させることが急務だ。 [Z]